

お風呂モニタリング マニュアル

260202 アップデート資料 「点検記録表 再計算機能」編



温浴施設の繁盛ソリューションパートナー
株式会社トリリオンレスパス

URL <https://trillionlespace.jp/>

1 はじめに

本アップデートにより、各種項目の新規作成や変更時に、従来は過去期間へ反映できなかった値を、再計算によって反映できるようになりました。

本機能は、弊社にて操作を行う機能となっております。
次ページ以降に示す点検記録表の再計算が必要な場合は、弊社までお気軽にご相談ください。

2 【点検記録表再計算機能】 概要

点検記録表再計算が必要となるケース

本機能は、以下のような場合に過去データを含めて再計算が必要な場合に利用します。

- ① 新たに差分項目／計算項目／集計項目を作成した場合
- ② 計算式を変更した場合
- ③ 差分参照項目／計算参照項目／集計参照項目を変更した場合
- ④ 集計参照項目の値を編集した場合
- ⑤ エネナビ参照項目をあらたに作った場合
- ⑥ エネナビ参照項目をエネナビ側で値の変更や補填を行った場合

例：1月10日（測定時刻前）に差分項目を新規作成した場合

- ・従来：1月9日以前には値が反映されませんでした。（図1）
- ・アップデート後：点検記録表再計算を行うと1月9日以前にも値が反映されるようになりました。（図2）

図1：従来

| 測定項目 | | | 差分元 メーター1 | 差分値 1日使用量 |
|----------|-------|-----|--------------|--------------|
| | | | 列入力 | |
| 12/31(水) | 15:00 | 行入力 | 1,000.0 m3 | 自動入力 |
| 01/01(木) | 15:00 | 行入力 | 1,057.0 m3 | 自動入力 |
| 01/02(金) | 15:00 | 行入力 | 1,171.0 m3 | 自動入力 |
| 01/03(土) | 15:00 | 行入力 | 1,239.0 m3 | 自動入力 |
| 01/04(日) | 15:00 | 行入力 | 1,319.0 m3 | 自動入力 |
| 01/05(月) | 15:00 | 行入力 | 1,365.0 m3 | 自動入力 |
| 01/06(火) | 15:00 | 行入力 | 1,424.0 m3 | 自動入力 |
| 01/07(水) | 15:00 | 行入力 | 1,496.0 m3 | 自動入力 |
| 01/08(木) | 15:00 | 行入力 | 1,560.0 m3 | 自動入力 |
| 01/09(金) | 15:00 | 行入力 | 1,600.0 m3 | 自動入力 |
| 01/10(土) | 15:00 | 行入力 | 1,655.0 m3 | 55.0 m3 |
| 01/11(日) | 15:00 | 行入力 | 1,732.0 m3 | 77.0 m3 |
| 01/12(月) | 15:00 | 行入力 | 1,794.0 m3 | 62.0 m3 |
| 01/13(火) | 15:00 | 行入力 | 1,842.0 m3 | 48.0 m3 |
| 01/14(水) | 15:00 | 行入力 | 1,912.0 m3 | 70.0 m3 |

図2：点検記録表再計算後

| 測定項目 | | | 差分元 メーター1 | 差分値 1日使用量 |
|----------|-------|-----|--------------|--------------|
| | | | 列入力 | |
| 12/31(水) | 15:00 | 行入力 | 1,000.0 m3 | 0.0 m3 |
| 01/01(木) | 15:00 | 行入力 | 1,057.0 m3 | 57.0 m3 |
| 01/02(金) | 15:00 | 行入力 | 1,171.0 m3 | 114.0 m3 |
| 01/03(土) | 15:00 | 行入力 | 1,239.0 m3 | 68.0 m3 |
| 01/04(日) | 15:00 | 行入力 | 1,319.0 m3 | 80.0 m3 |
| 01/05(月) | 15:00 | 行入力 | 1,365.0 m3 | 46.0 m3 |
| 01/06(火) | 15:00 | 行入力 | 1,424.0 m3 | 59.0 m3 |
| 01/07(水) | 15:00 | 行入力 | 1,496.0 m3 | 72.0 m3 |
| 01/08(木) | 15:00 | 行入力 | 1,560.0 m3 | 64.0 m3 |
| 01/09(金) | 15:00 | 行入力 | 1,600.0 m3 | 40.0 m3 |
| 01/10(土) | 15:00 | 行入力 | 1,655.0 m3 | 55.0 m3 |
| 01/11(日) | 15:00 | 行入力 | 1,732.0 m3 | 77.0 m3 |
| 01/12(月) | 15:00 | 行入力 | 1,794.0 m3 | 62.0 m3 |
| 01/13(火) | 15:00 | 行入力 | 1,842.0 m3 | 48.0 m3 |
| 01/14(水) | 15:00 | 行入力 | 1,912.0 m3 | 70.0 m3 |

従来の仕様

① 新たに差分項目／計算項目／集計項目を作成した場合

→ 差分参照項目／計算参照項目／集計参照項目となる測定項目の記録が過去に存在していても、結果項目に反映される差分値／計算値／集計値は、各測定項目の作成日以降のデータのみでした。

② 計算式を変更した場合

→ 変更後の計算式で算出された値が計算項目に反映されるのは、計算式を変更した日以降のデータのみでした。

③ 差分参照項目／計算参照項目／集計参照項目を変更した場合

→ 変更後の参照項目を基に算出された値がそれぞれの結果項目に反映されるのは、参照項目を変更した日以降のデータのみでした。

④ 集計参照項目の値を編集した場合

→ 編集した値を集計項目に反映させる方法はありませんでした。

⑤ エネナビ参照項目を新たに作成した場合

→ 作成日以前のデータに反映させるためには、衛生評価再計算を実行する必要がありました。

⑥ エネナビ参照項目について、エネナビ側で値の変更や補填を行った場合

→ 変更／補填したデータを反映させるためには、衛生評価再計算を実行する必要がありました。

アップデート後の仕様

① 新たに差分項目／計算項目／集計項目を作成した場合

→差分参照項目／計算参照項目／集計参照項目となる測定項目の記録が過去に存在している場合、点検記録表再計算を実行すると、指定した過去の期間まで遡って、差分値／計算値／集計値が反映されるようになりました。

② 計算式を変更した場合

→点検記録表再計算を実行すると、指定した過去の期間まで遡って、変更後の計算式による計算結果が反映されるようになりました。

③ 差分参照項目／計算参照項目／集計参照項目を変更した場合

→点検記録表再計算を実行すると、指定した過去の期間まで遡って、変更後のそれぞれの参照項目の値が反映されるようになりました。

④ 集計参照項目の値を編集した場合

→点検記録表再計算を実行すると、指定した過去の期間まで遡って、変更後の値が反映されるようになりました。

③ エネナビ参照項目をあらたに作った場合

→点検記録表再計算を実行することで、反映されるようになりました。

④ エネナビ参照項目をエネナビ側で値の変更や補填をした場合

→点検記録表再計算を実行することで、反映されるようになりました。

注意

補正值の変更は、点検記録表再計算機能の対象外です。
補正值を変更した場合、点検記録表再計算の実行有無にかかわらず、変更後の補正值が反映されるのは、従来どおり変更日以降のデータのみとなります。